



平成 23 年 2 月 10 日

各 位

会社名 株式会社ラウンドワン  
 代表者名 代表取締役社長 杉野 公彦  
 コード番号 4680 東証・大証第一部  
 問合せ先 執行役員管理本部長 佐々江 慎二  
 072-224-5115 (代表)  
<http://www.round1.co.jp>

### 平成 23 年 3 月期 通期業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

平成 22 年 10 月 22 日に公表いたしました平成 23 年 3 月期通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。なお当期の配当予想に関しては修正ございません。

#### 記

#### I. 平成 23 年 3 月期 業績予想の修正等

##### ●通期連結業績予想数値の修正 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	86,000	14,000	9,000	△2,400	△25 19
今回修正予想 (B)	84,500	13,000	8,000	△11,500	△120 69
増減額 (B) - (A)	△1,500	△1,000	△1,000	△9,100	
増減率	△1.7%	△7.1%	△11.1%	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期)	82,113	12,031	7,848	3,396	46 82

##### ●通期個別業績予想数値の修正 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	86,000	7,800	9,000	△2,400	△25 19
今回修正予想 (B)	84,500	5,000	8,000	△11,500	△120 69
増減額 (B) - (A)	△1,500	△2,800	△1,000	△9,100	
増減率	△1.7%	△35.9%	△11.1%	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期)	82,113	6,069	7,864	3,413	47 04

(注) 今回修正予想の『1株当たり当期純利益』の算出にあたっては、平成 22 年 12 月末現在の総発行済株式数から自己株式を控除した株数である **95,288,023** 株を使用しております。

## II. 修正の理由

### (1) 連結業績の修正理由

#### 【売上高、営業利益、経常利益の修正】

第3四半期（平成22年10月～平成22年12月）及び最近の業績動向を踏まえ、売上高の回復が想定以上に緩やかである現状を勘案し、売上高を修正いたしました。なお、弊社の費用構造の大部分は、固定費が占めているため、売上高の減少に伴い営業利益及び経常利益も修正するにいたしました。

#### 【当期純利益の修正】

既存店舗を含めた出店形態の変更に伴い、特別損失の発生が見込まれます。これにより当期純損失が増加するため、修正するにいたしました。

#### 【配当の据え置き】

当社の配当政策として安定配当の継続を掲げております。よって今回の業績修正に伴い、当期の配当予想の変更はございません。

### (2) 個別業績修正の理由

連結業績と同じ要因により個別の業績を修正いたしました。

### (3) 特別損失計上の理由

平成22年10月22日開示の特別損失に加えて、新たに店舗形態の変更に伴う損失が約13,100百万円発生する可能性が生じたことによるものです。

## III. 今後の影響

この度の出店形態変更により、今回の業績修正以降には当社の業績に多大な影響を及ぼす特別損失が発生する可能性を含んだ店舗用不動産は、現時点ではないものと判断しております。また、今回の特別損失の発生も税効果の影響を勘案すると、キャッシュ・フローに与えるインパクトは、大きく低減されます。なお、当社においては早期の実質有利子負債ゼロ化を目指し、次期以降においても既存店舗のセール・アンド・リースバックを計画しておりますが、それによる特別損失の影響額は、当期純利益のプラス維持の範囲内を前提としております。

(注) 上記の業績予想は現時点での予想数値であり、実際の業績は今後発生する様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。

以上